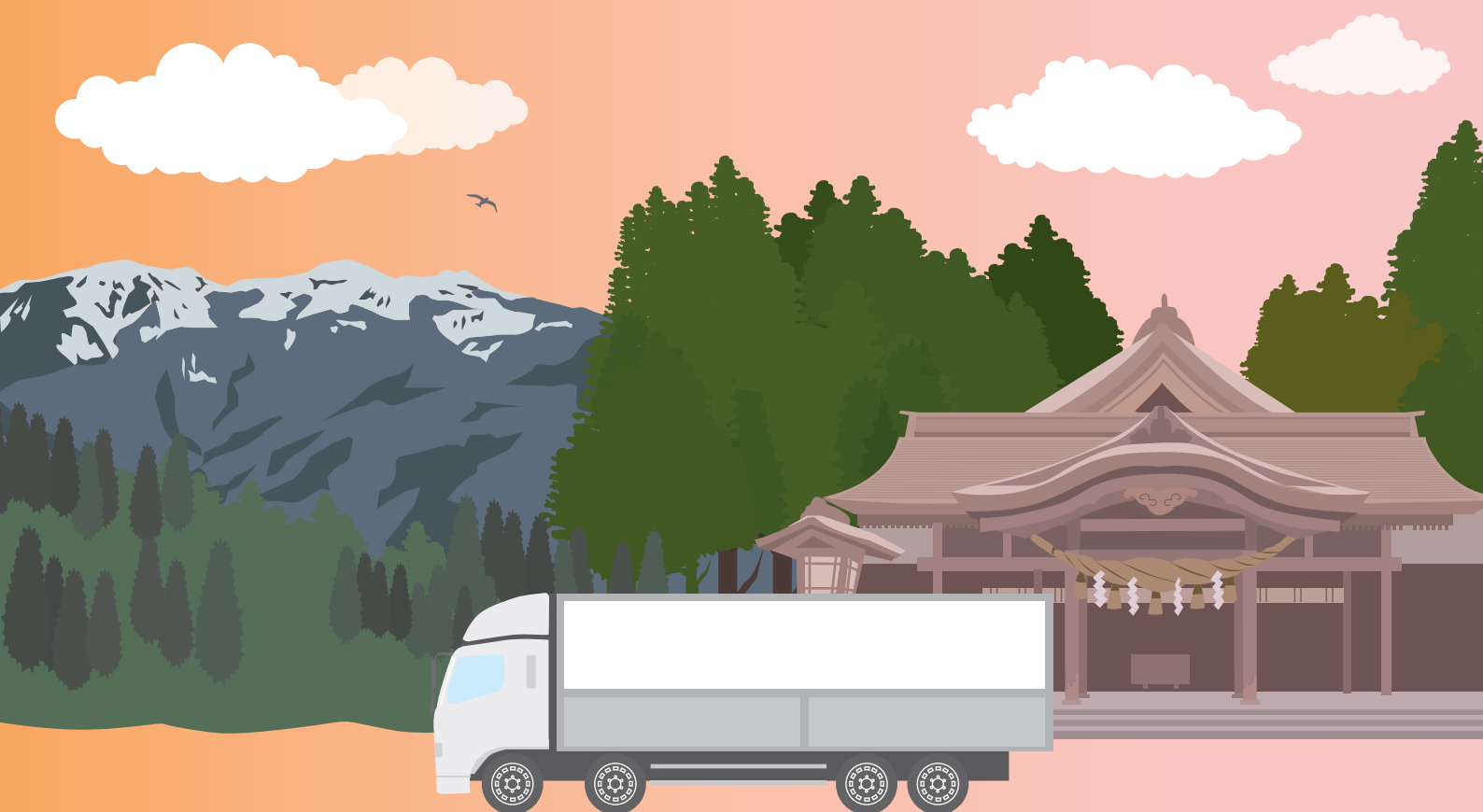


ISHIKAWA トラックのひろば



[TOP NEWS]

第75回石川県トラック協会表彰式

～事業功労者・優秀運転者等を表彰～

建設輸送部会が要望活動を実施

～復旧・復興工事への県内事業者の使用を要望～

6

vol.286



今月のSPOT

白山市(白山・白山比咩神社)



©石川県観光連盟

白山市は、2005年2月1日に1市2町5村が新設合併で誕生しました。

石川県の自治体で最大の面積で、日本三大名山の白山を有する南部は山岳地域で県内最大の河川の手取川は北から西へ行き日本海に注ぎます。

市全体が「山－川－海そして雪 いのちを育む水の旅」をテーマとした「白山手取川ジオパーク」として認定されており、人口は金沢市に次いで2番目に多い市となっております。

さまざまな観光スポットがあり、白山登山、獅子吼高原や白山比咩神社の散策、松任海浜公園の夕日など楽しめます。特産品も多いのでぜひ白山市に訪れてみてはいかがでしょうか。

直通ダイヤル



代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393

ISHIKAWA

トラックのひろば

C O N T E N T S

6

JUNE
286号

ホームページ



1 TOPNEWS

第75回石川県トラック協会表彰式
～事業功労者・優秀運転者等を表彰～

石川県トラック協会会長表彰

全日本トラック協会会長表彰

「正しい運転・明るい輸送運動」表彰

建設輸送部会が要望活動を実施

～復旧・復興工事への県内事業者の使用を要望～

9 ご案内

Gマーク申請に係る相談所

(公社)全日本トラック協会 優秀運転者顕章

運行管理者試験事前講習会

令和6年能登半島地震災害見舞金の配布(第2次)

「心をひとつにがんばろう」タオルの配布

令和6年度 第1回 運行管理者試験のご案内

12 5月のおもな NEWS

14 適正化 NEWS

不正改造車を作らない!! 乗らない!!

熱中症予防行動をとりましょう!

16 業界 NEWS

トラック運送業界の景況(速報)

～令和6年1月～3月期～

改正「物流効率化法及び貨物自動車運送事業法」が可決・成立

貨物自動車運送事業者が令和6年能登半島地震の被災地域において事業を行うための車両の移動等に関する取扱いの特例について

事業用トラックによる重大事故発生への対応について

20 情報コーナー

6月の行事予定

会員名簿の変更

交通事故発生状況

軽油価格

23 事例研究



ご来賓
猿谷克幸支局長



ご来賓
西村和市交通部長



TOP NEWS

トップニュース

第75回石川県トラック協会表彰式 ～事業功労者・優秀運転者等を表彰～

石川県トラック協会（久安常信会長）は、5月15日（水）、石川県トラック会館において、来賓に石川運輸支局の猿谷克幸支局長、石川県警察本部の西村和市交通部長を迎え、第75回表彰式を執り行いました。

表彰は、永年に亘り業界並びに協会の発展に寄与された会員や勤務成績優秀な従業員らを称え、毎年実施しており、本年は元日に発生した能登半島地震において当協会からの協力依頼で実施した緊急救援物資輸送の任務を遂行した運転者並びに円滑な輸送に向けた配送計画の策定等を行った災害物流専門家に対する表彰を併せて行いました。

開会にあたり、久安会長が「輝かしいご功績をあげられました皆様をお迎えして、表彰式を挙行できましたことは、大変喜ばしく、心よりお祝い申し上げます。また、能登半島地震の発災翌日から被災地に救援物資を届けていただいたドライバーの皆様にも改めて敬意を表します。被災地の復旧・復興には長い年月と支援が必要です。が、トラック輸送業界が担うライフラ



受賞者には久安会長から表彰状と記念品が手渡されました。

交通労働安全宣言

- 一、運輸安全マネジメントを確実に実施し、輸送の安全性の向上に努める。
- 一、心身両面にわたる健康の保持増進に努める。
- 一、飲酒運転・過労運転・妨害運転等の根絶に努める。
- 一、車両の点検・整備を確実に実施し、事故防止に努める。



小林氏が交通労働安全宣言を力強く朗読しました。



受賞者を代表し、四ツ田氏が謝辞を述べました。

インとしての役割を果たしてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします」と式辞を述べました。

その後、協会役員らが見守る中、受賞者に久安会長より表彰状と記念品が手渡されました。引き続き、全日本トラック協会会長表彰並びに正しい運転・明るい輸送運動表彰の伝達式が行われ、受賞者には会場から温かい拍手が送られました。

来賓からの祝辞後、受賞者を代表して四ツ田一宏氏（石川トナミ運輸㈱）が「公共輸送機関である貨物自動車運送事業に従事する者として、その責務の重要性を自覚し、日々努力してきたことを功績として称えていただき、身にあまる光栄に存じます。今後も事業の発展はもとより、業界の発展、地域の繁栄のため、社会との共生に貢献できるよう、より一層努力することを誓います」と謝辞を述べられました。

最後に、小林金太郎氏（小林運輸㈱）が交通労働安全宣言を力強く朗読し、満場の拍手を以て宣言を採択しました。



一般社団法人 石川県トラック協会会長表彰



感謝状贈呈(13名)

- ・協会役員として10年以上業務に精励され、業界の発展に寄与し、協会の運営に協力された功績顕著な方

◇協会役員

(順不同・敬称略)

堀岡 修次 (株)金沢港運)	木下 義隆 (丸一運輸株)
関 仁 (北陸通運株)	

- ・協会の会員として20年以上業務に精励され、業界の発展に寄与し、協会の運営に協力された功績顕著な方

◇事業者役員

(順不同・敬称略)

清田 信昭 (総合物産株)	木山 一久 (株)木山)
石川 聡一 (株)タッタ流通産業)	吉田 克実 (吉田重量有)
島畑 朝羊 (加賀運送株)	平野 一嘉 (有)新盛)
畑中 利一 (有)シマハタクリーンサービス)	林 達栄 (有)国土環境公社)
濱口 卓也 (有)浜口商運)	兵衛 直樹 (有)漁運会輸送)

表彰状贈呈(257名)

- ・会員の従業員として10年以上業務に精励され、勤務成績が優秀な方
- ・会員所属の運転者として10年以上業務に精励され、10年以上運転事故のない成績優秀な方

◇永年勤続

(順不同・敬称略)

平井 和明 (共成土木運輸株)	岸 早苗 (北日本運輸株)
中出登喜夫 (株)グリーントランスポート)	中田 恵理 (北日本運輸株)
山本 裕之 (有)月津運送)	宮 克昌 (みなと梱包運送株)
山口 恭弘 (東洋運輸株)	春田 友弘 (日本通運株)
山口 明廣 (有)松山運輸)	松本 考央 (日本通運株)
橋本 隆弘 (有)松山運輸)	瀧下 忠幸 (株)シキケミカル)
川畑 敦史 (北日本運輸株)	古賀 光信 (日栄運送株)
抜田 清和 (北日本運輸株)	北川 靖尚 (日栄運送株)
高野 力 (北日本運輸株)	池田 隆浩 (株)シーワンヤマヤ)

・危険をかえりみず職責を遂行し、又は重大な事故を未然に防止した者

（本年１月１日に発生した令和６年能登半島地震において、当協会からの協力依頼で実施した緊急救援物資輸送の任務を遂行した運転者並びに、円滑な輸送に向けた配送計画の策定等を行うため石川県に派遣した災害物流専門家）

◇緊急救援物資輸送

（順不同・敬称略）

アーク引越センター北陸(株)

杉原 和也

紅音運輸(株)

新家 岳史（故人）

中村 晃美

石川トナミ運輸(株)

小林 正広

四ツ田一宏

上田運輸(株)

池田 幸夫

清水 康行

中本 晃仁

藤田 博之

屋敷 博史

山本 寛人

山本 廉

(有)エル・エス・ティー

谷内 竜

大阪北陸急配(株)

柿本 英一

大西運輸(株)

明石 尚也

磯村 琢真

北間 和也

紀 晶

小山 拓海

東野 喬司

平井祐大朗

松本 光平

沖津運輸(株)

小沢 孝弘

塚本 豊可

前畑 忠彦

森 昌志

加賀運送(株)

元尾 忠之

(株)梶運送

梶 光希

小林 俊史

近藤 拓

酒本 真人

高松聖吏斗

松田 雄一

向田 哲也

(株)勝美建材運輸

長田 務

(有)力ネコ運輸

大津 義則

環境開発(株)

中村 鴻孝

山岸 幸一

北日本運輸(株)

大門 浩幸

野村 英志

矢崎 雅人

国勝運送(株)

藤本 学

(株)グリーントランスポート

大津 泰雄

小林運輸(株)

池永 祐樹

上田 統久

大畠 清範

岡崎 勇

奥原 正史

香川 茂樹

覚内 和幸

小林金太郎

島崎 勝

高塚 健二

高塚 幸男

土橋 龍也

飛田 秀志

平野 哲也

前田 理夫

水上慎一郎

水上 祐一

宮田 一哉

宮本喜与志

村中 芳範

小前田運輸(株)

松田 徳久

斎藤運輸倉庫(株)

宇野 悟

奥畑 康弘

斉藤 康彦

(株)鷺富運送

遠田 福隆

志賀運輸(株)

坂下 正

谷口 勝男

畑中 賢治

半山 宏

湯口 貴幸

吉村 郁栄

吉村 剛

(有)城寛商事

川島 清鳳

城西物流倉庫(株)

勝尾 康浩

木下 勝

(有)新崎

新崎 利治

守田 舜也

大協運送(株)

小坂 立自

(株)田内運輸

入口 龍司	田嶋 宏至	中村 和博	米田 裕一
-------	-------	-------	-------

(株)高瀬運送

竹本 博義	丹羽 樹	村本 克夫
-------	------	-------

高橋配送(有)

松原 保

(株)TAYA

炭谷 正樹

中倉陸運(株)

角村 保

(株)ツカサ

太田 貴男	川田 航平	河野 武司	後藤 宏樹
高出 浩	出島 勝洋	中村 弘二	宮下 嘉治
森 慎哉	横田 英之		

東洋運輸(株)

佐々木考宏	花坂 良樹
-------	-------

トナミ運輸(株)

栗原 一美	海下 佳輝	形田 久和	堂本 幸裕
中川 正則	中西 堅史	閨谷 康博	広村 勝太
藤田 徹	不動斗志也	別所 一樹	宝住 照彰
松田 一生	松柳 久嗣	山仁 昇	横山 英之

(有)直人運輸

西田 亨

中作運輸(株)

若林大二郎

(株)ナニワ急便

上山 里志	大箱竜太郎	清水 慈英	西村 竜也
根来 宏満	針多 真二	宮本 純平	
諸橋 悠有			

西村運送(有)

石谷 哲也	長田 幸弘	小田原純一	坂井 雅信
西村 郁哉	能山 菊雄	濱名 淳史	針場 勝彦
久田 俊博	藤島 稔	山本 実	

日栄運送(株)

寺島 諭史	堀 操
-------	-----

日彩サービス(株)

小倉 正行	堀 悟司
-------	------

(株)日新

池勝 康光	定免 辰浩	原田 篤	東高 寛
-------	-------	------	------

日本通運(株)

達 文平	高内 智
------	------

日本郵便輸送(株)

吉野 裕幸

二本松物流(株)

畑山 尚士

野々市運輸機工(株)

木戸 詩織	木下敬一郎	酒井 怜太	中田 真
室崎 光彦	森内 和男		

(有)浜口商運

濱口 卓也

(株)東崎倉庫運輸

東崎 真也

久安重機運(株)

米川 和輝

フジトランスポート(株)

井田 秀喜	宮本 篤士
-------	-------

(有)フロントライン

大杉 鷹史

北陸貨物運輸(株)

生野 泰崇	金野 輝	河野 真夕	北村 憲秀
小堀 徹	齋藤 翔	高田 克則	竹園 司
出倉 保文	富井 勝大	中屋 春夫	野澤 敦哉
村瀬 星耶	森 明夫	山上 純一	吉川 洋平

(株)北陸共配

鈴木 雅一

(有)北陸大門輸送

坂森 充 竹原 賢志 餅田 秀夫

北陸名鉄運輸(株)

大久保博司 多田 光秋 中山 浩一 保志場吉成

堀江 勝次

星崎運輸(株)

市野 信幸 岩田 浩幸 黒川 克英 塩井 孝昌

馬崎 明雄

丸一運輸(株)

油谷 祐二 川端 洋 菊吉 海里 熊野 実

小崎 正則 櫻井 哲也 高橋 勇夫 通 尚之

中田 匠 中村 圭一 又谷 治樹 宮下 正美

丸運トラック(株)

瀬戸 健雄

丸急運送(株)

澤田 尚哉

(有)丸後運輸

中尾 太輔 山下 忠夫

丸福物流サービス(有)

浦田 和昌 須藤 颯 寺田 雅一 三浦洋一郎

山崎 陽向

三杉運送(株)

大城 貴義 川淵 弥 長松 真一 舟木 良彦

山崎 愛生

みその急便

石田 伸悟

みなと梱包運送(株)

大西 誠 小川 陽平 塩谷 英治 田中 裕之

松井 和彦 南 貴彦 森 浩之

(有)山喜商事

山本 駿

吉沢運送(株)

新井 敏之 三箇 孝則 旅 正勝

吉美商事(株)

古窪 高志

若松運輸(株)

久保 広人 水本 彰憲

若松梱包運輸倉庫(株)

中島 拓也 山本 壱星

和束運輸(株)

中村 竜一

◇災害物流専門家

(敬称略)

山田実紀秀（北陸貨物運輸(株)）

令和6年能登半島地震における緊急救援物資輸送

石川県トラック協会では、1月2日から2月12日までの42日間において、会員事業者68社のご協力のもと、延べ551台の救援物資輸送を行い、被災された方々の元へ様々な物資をお届けしました。

ご協力をいただきました会員事業者の皆様には、改めてお礼を申し上げます。



公益社団法人
全日本トラック協会長表彰



感謝状贈呈（7名）

- ・トラック運送事業の役員として20年以上業務に精励され、業界の発展に寄与した功績顕著な方

（順不同・敬称略）

北村悟（㈱グリーントランスポート）	山田勝俊（有山田運送）
金田喜至（有プロポーサージャパン松任）	谷内竜（有エル・エス・ティー）
戸田政洋（いかるが運輸㈱）	丸田隆英（有丸田建設運輸）
佐久間庸和（㈱サンレー）	

表彰状贈呈（13名）

- ・トラック運送事業の運転者として30年以上業務に精励され、成績優秀な方

（順不同・敬称略）

東清則（斎藤運輸倉庫㈱）	佐々木正孝（㈱日新）
田中忠（斎藤運輸倉庫㈱）	岸本徹（㈱日新）
西田茂広（みなと梱包運送㈱）	松原俊之（㈱日新）
岩根安夫（みなと梱包運送㈱）	増田正宏（㈱日新）
篠田剛（㈱浜庄運輸）	川合正人（㈱日新）
吉川博（㈱浜庄運輸）	脇方善行（（一社）石川県トラック協会）
高野勲（㈱日新）	



「正しい運転・明るい輸送運動」表彰



表彰状贈呈（1社、2名）

- ・令和5年11月16日から令和6年1月10日まで全国一斉に実施された「正しい運転・明るい輸送運動」において、成績優秀な事業所及び従業員

（敬称略）

（順不同・敬称略）

みなと梱包運送㈱	川江 繁行（日本通運㈱）
	池端 好美（㈱ミツノリ）



要望内容

1. 能登半島地震に係る被災地域の復旧・復興工事への県内事業者の優先使用
2. 「標準的な運賃」を活用した適正運賃・料金の收受
3. 働き方改革の実現に向けた取引環境の改善
4. 貨物自動車運送事業者の使用、特に安全性優良事業所（Gマーク事業所）の最優先使用



TOP NEWS

トップニュース

建設輸送部会が要望活動を実施 ～復旧・復興工事への県内事業者の使用を要望～

建設輸送部会（稲岡利男部会長）は、5月16日（木）、金沢河川国道事務所、石川県を訪問し、建設輸送業界の経営健全化に関する要望活動を行いました。

要望にあたり、稲岡部会長は、「能登半島地震の発災後、建設輸送事業者においては、砕石や砂利等の資材を被災地へ運搬するなど早期の復旧・復興を目指し、対応してきた。被災地域の事業再建や従業員の雇用維持のためにも地元事業者の優先使用をお願いしたい」と業界の現状を説明し、理解と協力を求めました。

また、要望活動には、山西祥夫副部長、戸坂忠寸計副部長が同行し、「標準的な運賃」を活用した適正運賃の收受や働き方改革の実現に向けた取引環境の改善などについても要望しました。

対応した関係機関からは「本復旧工事の発注方針の中で、被災地域に精通した地元事業者の活用などが掲げられている。引き続き復旧工事へ協力してほしい」などの回答が述べられました。

また、5月20日（月）には、能登復興事務所を訪問し、復旧・復興工事への県内事業者の優先使用について理解と協力を求めました。

ご案内

Gマーク申請に係る相談所 ※事前予約制

石ト協では、会員の皆様の円滑な申請に向けて、「Gマーク申請に係る相談所」を下記の期間開設します。ぜひご利用ください。

1. 期 間 令和6年5月7日（火）～6月28日（金）
①10：00～ ②13：00～ ③15：00～
2. 場 所 石川県トラック会館（金沢市栗崎町4-84-10）
3. 申込方法 当協会適正化事業課まで、電話にてお申し込みください。



お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2285

ご案内

（公社）全日本トラック協会 優秀運転者顕章

標記につきまして、同封の案内書をご確認のうえ、表彰候補者を推薦ください。

1. 資格要件 運転業務に従事していた期間を通算して、下表に定める期間、無事故・無違反である運転者。

顕 章	無事故・無違反期間
金十字章	満20年間（その内、トラック運送事業の運転者として15年以上）
銀十字章	満10年間（その内、トラック運送事業の運転者として7年以上）

2. 推薦期限 令和6年6月28日（金）厳守
3. 提出書類 協会ホームページから推薦書等をダウンロードして、ご使用ください。

ご案内

運行管理者試験事前講習会

1. 開催日時 令和6年7月13日（土）9：00～16：30
2. 開催場所 石川県トラック会館（金沢市栗崎町4-84-10）
3. 対 象 者 令和6年度第1回運行管理者試験を受験予定の方
4. 受 講 料 無料
5. 申込方法 同封の「申込書」に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申込みください。
6. そ の 他 受験対策問題集（カーゴニュース発行）は、協会窓口にて1冊2,600円で販売しております。

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2285

ご案内

令和6年能登半島地震災害見舞金の配布（第2次）

加賀地区・金沢地区の会員及び全国のトラック協会等から寄せられたご厚意を第2次災害見舞金として以下のとおり決定し、配布しました。

1. 配布総額／災害見舞金総額
19,260,000円／19,310,762円
2. 配布会員
被害地域（奥能登支部・能登支部）の会員等
①能登地区126社（奥能登支部会員41社、能登支部会員85社）
②大きな被害が報告された会員1社（河北郡内灘町）
③能登地区を拠点に営業所がある会員18社
3. 配布基準
○上記145社について、以下の被害地域における保有台数に応じて分配する。
○死亡された会員には、100,000円を加算して配布する。

配布基準（保有台数）	1事業者あたりの金額	事業者数
0～10台	100,000円	91社
11～20台	150,000円	33社
21～30台	210,000円	11社
31～50台	260,000円	6社
51～100台	310,000円	4社
死亡された会員	100,000円	1社
合 計	19,260,000円	145社+1名

4. 配布日
令和6年5月31日
5. その他
第2次災害見舞金残額（50,762円）及び配布以降に寄せられた見舞金については、協議のうえ、理事会の承認を経て決定します。（時期未定）
これまでに寄せられた災害見舞金94,710,762円のうち、第1次見舞金として75,400,000円、第2次見舞金として19,260,000円、合計94,660,000円を配布しております。

ご案内

「心をひとつにがんばろう」タオルの配布

（一社）京都府トラック協会様から、災害見舞金と併せて、令和6年能登半島地震からの復旧・復興を願い制作したタオルをいただきましたので、広報誌に同封し、会員の皆様にお送りします。



お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2511

令和6年度 第1回 運行管理者試験のご案内

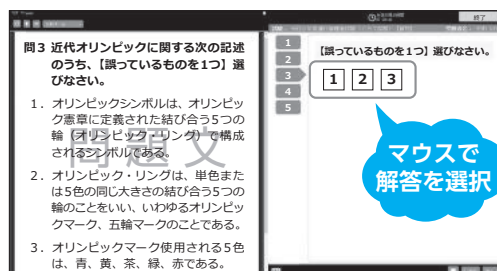
試験方法は「CBT 試験」で行います。(筆記による試験は実施しません。)

- CBT 試験とは、テストセンターにおいてパソコンを使用して行う試験方法のことです。(CBT = Computer Based Testing) 問題用紙やマークシートを使用せず、パソコンの画面に表示される問題を見てマウス等を用いて解答する試験です。

試験会場



問題画面 (イメージ)



- 試験会場と日時は指定された範囲内で申請者が選択できます。また、空きがあれば試験会場と日時を変更することができます。

会場日時予約画面 (イメージ)

会場・日時選択

個人情報確認 試験情報入力 会場・日時選択 支払方法選択 予約内容の確認 確認書の表示
メールの送信

検索条件

試験日 年 月 日 カレンダー表示はこちら
現在 2024/03/29 ~ 2024/4/29 の試験予約が可能です。

国選択

地域選択

会場名

会場検索実行

【検索結果】

受験する会場の試験開始時間を選択してください。

試験日 2024/4/22

□ : 空席あり □ : 若干の空席あり □ : 選択不可 □ : 非開催

ご希望の会場の開始時間をクリックしてください。

試験開始時間	09:15	10:00	10:45	11:30	12:15	13:00	13:45	14:30	15:15	16:00	16:45	17:30
御茶ノ水ソラシティB												
試験開始時間	09:15	10:00	10:45	11:30	12:15	13:00	13:45	14:30	15:15	16:00	16:45	17:30
御茶ノ水ソラシティC												
試験開始時間	09:15	10:00	10:45	11:30	12:15	13:00	13:45	14:30	15:15	16:00	16:45	17:30

- 申請方法** インターネット申請 (書面での申請はできません。)
複数回の試験を申し込むことはできません。貨物試験、旅客試験を含めて一人1回限りです。
- 申請の受付期間** 令和6年6月10日(月)～令和6年7月10日(水)
- 試験日時** 令和6年8月3日(土)～9月1日(日)の間で、CBT 試験専用サイトにて指定された試験会場、日時から申請者が選べます。
(試験結果は9月18日に公表する予定です。)
- 試験会場** 貨物試験、旅客試験とも全国47都道府県にある試験会場で受験できます。
- 受験手数料等** 6,000円(非課税)
この他、次のうちいずれか1つの費用が別途必要となります。
・新規受験申請: 660円(税込)(システム利用料)
・再受験申請: 860円(税込)(システム利用料、事務手数料)
試験結果レポートを希望される方は、さらに次の費用が必要となります。
・試験結果レポート手数料: 140円(税込)
- 受験資格** 実務経験者
・自動車運送事業(貨物軽自動車運送事業を除く。)の用に供する事業用自動車又は特定第二種貨物利用運送事業者の事業用自動車の運行管理に関し、1年以上の実務の経験を有する方
基礎講習修了者
・国土交通大臣が認定する講習実施機関において、平成7年4月1日以降の試験の種類に応じた基礎講習を修了(修了予定の方は、令和6年7月24日までに修了)した方



金沢第三支部

13日 第10回全体会議

金沢第三支部（吉田修一支部長）は、全体会議を開催し、前年度の事業報告及び本年度の事業計画などについて協議しました。（石川県トラック会館）



石ト協

15日 第87回正副会長会・第87回総務委員会合同会議

石川県トラック協会は、会議を開催し、理事会上程議案などについて協議しました。（石川県トラック会館）



石ト協

15日 第361回理事会・第334回交付金運営委員会合同会議

石川県トラック協会は、会議を開催し、前年度の事業報告など全9議案について協議しました。（石川県トラック会館）



石ト協

17日 京都府トラック協会 災害見舞い

京都府トラック協会の平島竜二会長、井尻憲司専務理事、山田博之常務理事が、「令和6年能登半島地震」に係る災害見舞いに訪れ、当協会の久安会長が災害見舞金を拝受しました。（石川県トラック会館）

News Calendar

5月の おもなNEWS

MAY 2024



加南支部

8日 第21回全体会議

加南支部（小前田彰支部長）は、全体会議を開催し、前年度の事業報告及び本年度の事業計画などについて協議しました。（ホテルアローレ）



金沢第一支部

10日 第16回全体会議

金沢第一支部（山田秀一支部長）は、全体会議において、前年度の事業報告及び本年度の事業計画などについて協議したほか、講習会を開催しました。（金沢市異業種研修会館）



能登支部

10日 第14回全体会議

能登支部（小林茂成支部長）は、全体会議において、前年度の事業報告及び本年度の事業計画などについて協議したほか、講習会を開催しました。（ポートサイド七尾）



陸災防石川県支部

21日 第59回通常総会

陸災防石川県支部（久安常信副支部長）は、会議を開催し、令和5年度事業報告並びに収支決算承認や役員の任免など全4議案を審議しました。また、新役員の互選により、支部長に小林篤弘氏（日本通運金沢支店長）が就任しました。（石川県トラック会館）



タンクトラック部会

22日 第10回全体会議

タンクトラック部会（山本邦彦部会長）は、会議を開催し、前年度の事業報告及び本年度の事業計画などについて協議しました。（石川県トラック会館）



石ト協

27日 ゴミは持ち帰ろうキャンペーン

石川県トラック協会は、キャンペーンを実施し、トラックステーションの利用者らに対して、啓発グッズを手渡し、車内ゴミの持ち帰りを呼びかけました。（金沢トラックステーション）



建設輸送部会

17日 第17回全体会議

建設輸送部会は、会議を開催し、前年度の事業報告及び本年度の事業計画などについて協議しました。（テルメ金沢）



石ト協

17日 令和6年能登半島地震・記録誌編集会議

石川県トラック協会は、震災対応の記録誌を製作するため、全ト協と合同で編集会議を開催し、掲載内容などについて意見交換などを行いました。（石川県トラック会館）



労働委員会

18日 集団健診

労働委員会（山田秀一委員長）は、会員従業員の健康診断受診機会の充実を図るため、集団健診を実施し、45名が受診しました。（石川県トラック会館）



適正化実施機関

20日 石川運輸支局と月例会議

適正化実施機関（久安常信本部長）は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や最近の監査状況などについて情報交換を行いました。（石川県トラック会館）

不正改造車を 作らない!!! 乗らない!!!

不正改造車の使用者

整備命令の発令

↳ 従わない場合使用停止命令の発令

不正改造を実施した者

6ヵ月以下の懲役

又は30万円以下の罰金

不正改造車を排除する運動

不正改造車
迷惑黒煙車
通報連絡先

不正改造車を見かけたら

- 車両のナンバー
 - 不正改造の内容
- をこちらまで



不正改造車を
排除する運動
ホームページ



推進/国土交通省、不正改造防止推進協議会 後援/内閣府、警察庁、農林水産省、経済産業省、環境省 協力/独立行政法人自動車技術総合機構、軽自動車検査協会

(一社)日本自動車整備振興会連合会、日本自動車車体整備協同組合連合会、全国自動車電装品整備商工組合連合会、全国タイヤ商工協同組合連合会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、日本自動車輸入組合、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車部品工業会、(一社)日本自動車車体工業会、(公社)日本バス協会、(公社)全日本トラック協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本陸送協会、全日本自動車部品卸商協同組合、(一社)日本自動車タイヤ協会、(一社)全国軽自動車協会連合会、(一社)全国家用自動車協会、(一社)日本自動車連盟、(一財)自動車検査登録情報協会、(一社)日本自動車会議所、(一社)日本二輪車普及安全協会、(一社)全国自動車標板協議会、全国石油商業組合連合会、(一社)自動車用品小売業協会、日本ウィンドウ・フィルム工業会、(一社)日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会、(一社)全国二輪車用品連合会、全国ディーゼルポンプ振興会連合会、全国自動車大学校・整備専門学校協会、全国自動車短期大学協会、全国オートバイ協同組合連合会

www.tenken-seibi.com

熱中症 予防行動を とりましょう!



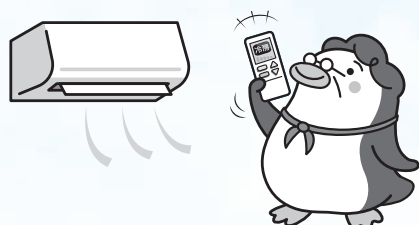
**熱中症警戒アラート
をチェック!**



見守り・声がけ!



**適切に
エアコンを使おう!**



**こまめに
水分・塩分を補給!**



熱中症は誰でも危険! 油断は大敵です!

より詳しい情報は [熱中症予防情報サイト](#) 検索



こども家庭庁
こども家庭庁



消防庁



文部科学省



スポーツ庁



厚生労働省



農林水産省



経済産業省



国土交通省



観光庁



気象庁



環境省

トラック運送業界の景況（速報）～令和6年1月～3月期～

共通の概況①：今回（令和6年1月～3月期）の状況と今後の見通し

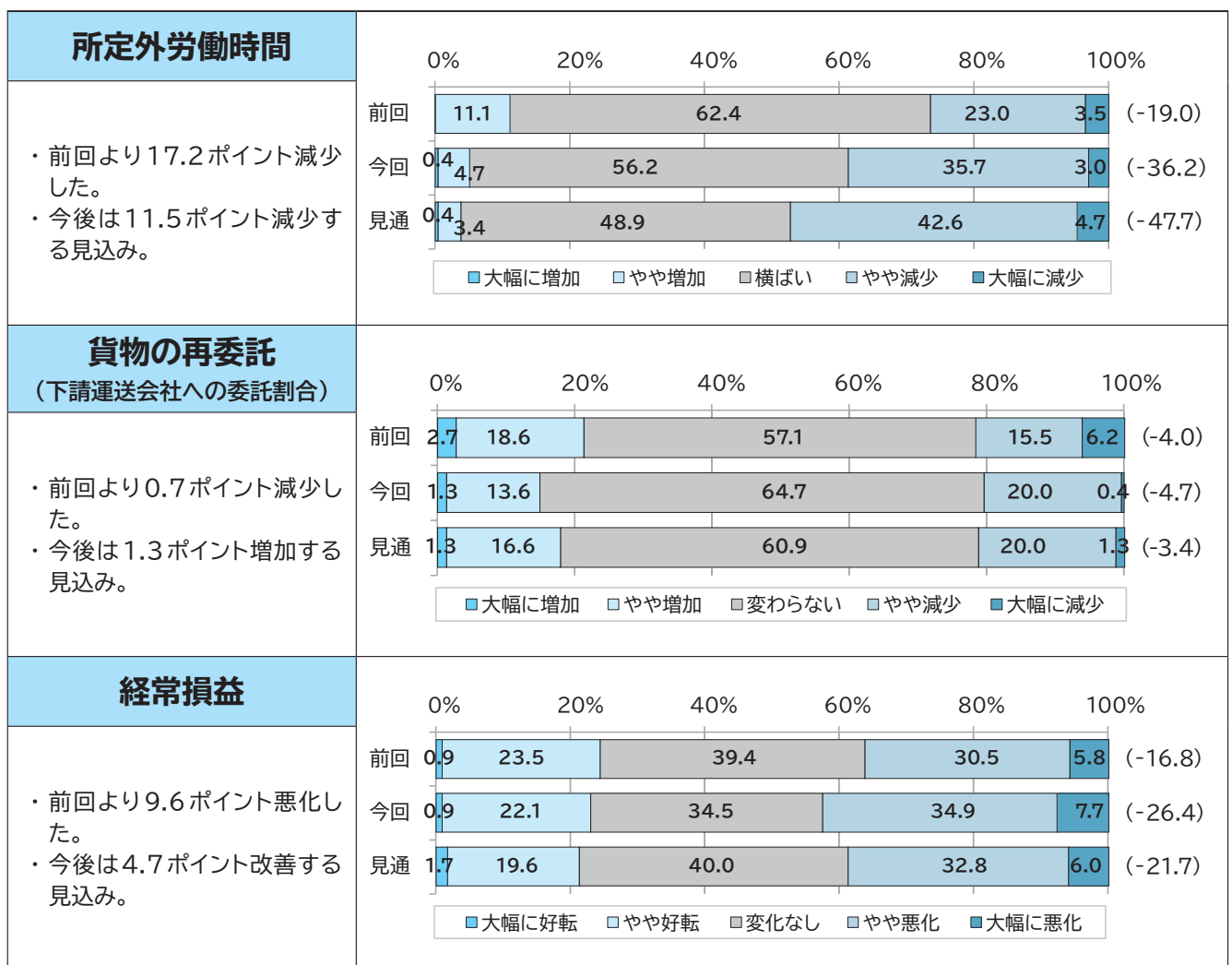
今回の状況	・実働率は▲11.9（前回▲3.1）と8.8ポイント悪化、実車率は▲14.9（前回▲3.1）と11.8ポイント悪化し、輸送効率は悪化傾向となった。 ・運転者の採用動向は▲19.1（前回▲14.2）と4.9ポイント低下、運転者の雇用動向（労働力の不足感）は82.6（前回89.8）と7.2ポイント低下、運転者労働力の不足感は緩和した。
今後の見通し	・実働率は▲18.3（今回▲11.9）と6.4ポイント悪化、実車率は▲18.3（今回▲14.9）と3.4ポイント悪化し、輸送効率は悪化する見込みである。 ・運転者の採用動向は▲23.4（今回▲19.1）と4.3ポイント低下、運転者の雇用動向（労働力の不足感）は91.5（今回82.6）と8.9ポイント上昇し、運転者労働力の不足感は強くなる見込みである。

実働率	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 0.9 24.8 48.2 22.6 3.5 (-3.1) 今回 0.4 21.3 46.8 28.9 2.6 (-11.9) 見通 0.9 15.7 51.9 27.2 4.3 (-18.3) ■大幅に上昇 ■やや上昇 ■横ばい ■やや低下 ■大幅に低下
実車率	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 0.4 20.8 55.8 21.2 1.8 (-3.1) 今回 18.3 51.1 28.1 2.6 (-14.9) 見通 0.4 14.5 54.5 27.7 3.0 (-18.3) ■大幅に上昇 ■やや上昇 ■横ばい ■やや低下 ■大幅に低下
運転者の採用動向	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 15.9 60.2 17.7 6.2 (-14.2) 今回 0.4 12.3 61.3 19.6 6.4 (-19.1) 見通 0.4 13.2 57.4 20.4 8.5 (-23.4) ■大幅に増加 ■やや増加 ■変わらない ■やや減少 ■大幅に減少
運転者の雇用動向 （労働力の不足感）	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 20.8 50.0 27.9 0.9 0.4 (89.8) 今回 18.7 47.7 31.1 2.6 (82.6) 見通 25.1 45.1 26.4 3.0 0.4 (91.5) ■不足 ■やや不足 ■適当 ■やや過剰 ■過剰

（注4）雇用状況については、上段は前回（R5.10月～12月期）の状況、中段は今回（R6.1月～3月期）の状況、下段は今後（R6.4月～6月期）の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

共通の概況②：今回（令和6年1月～3月期）の状況と今後の見通し

今回の状況	・所定外労働時間は▲36.2（前回▲19.0）と17.2ポイント減少、貨物の再委託（下請運送会社への委託割合）は▲4.7（前回▲4.0）と0.7ポイント減少した。 ・経常損益は▲26.4（前回▲16.8）と9.6ポイント悪化した。
今後の見通し	・所定外労働時間は▲47.7（今回▲36.2）と11.5ポイント減少し、貨物の再委託は▲3.4（今回▲4.7）と1.3ポイント増加の見込みである。 ・経常損益は▲21.7（今回▲26.4）と4.7ポイント改善する見込みである。



【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第125回調査は、令和6年4月1日に、モニターに対して調査開始、令和6年4月30日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
87	432	476

改正「物流効率化法及び貨物自動車運送事業法」が可決・成立

「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律案」が、4月11日の衆議院本会議に続き、4月26日の参議院本会議で賛成多数により可決・成立しました。

改正「物流効率化法及び貨物自動車運送事業法」のポイント

① 荷主・物流事業者に対する規制的措置

【物流効率化法】

○①**荷主**^{※1}（発荷主・着荷主）、②**物流事業者**（トラック、鉄道、港湾運送、航空運送、倉庫）に対し、物流効率化のために**取り組むべき措置**について努力義務を課し、当該措置について国が**判断基準**を策定。

※1 元請トラック事業者、利用運送事業者には荷主に協力する努力義務を課す。また、フランチャイズチェーンの本部にも荷主に準ずる義務を課す。

○上記①②の者の取組状況について、国が当該判断基準に基づき**指導・助言、調査・公表**を実施。

○一定規模以上の事業者を特定事業者として指定し、**中長期計画の作成や定期報告**等を義務付け、中長期計画に基づく取組の実施状況が不十分な場合、**勧告・命令**を実施。

○特定事業者のうち荷主には**物流統括管理者の選任**を義務付け。

※法律の名称を変更。

※鉄道建設・運輸機構の業務に、認定「物流総合効率化事業」の実施に必要な資金の出資を追加。〈予算〉

【荷主等が取り組むべき措置の例】
〈パレットの導入〉



バラ積み・バラ降ろしによる非効率な荷役作業



パレットの利用による荷役時間の短縮

② トラック事業者の取引に対する規制的措置

【貨物自動車運送事業法】

○**元請事業者**に対し、実運送事業者の名称等を記載した**実運送体制管理簿の作成**を義務付け。

○**運送契約の締結**等に際して、提供する役務の内容やその対価（附帯業務料、燃料サーチャージ等を含む。）等について記載した**書面による交付等**を義務付け^{※2}。

○他の事業者の**運送の利用（＝下請けに出す行為）の適正化**について努力義務^{※3}を課するとともに、一定規模以上の事業者に対し、当該適正化に関する**管理規程の作成、責任者の選任**を義務付け。

※2・3 下請関係に入る利用運送事業者にも適用。

③ 軽トラック事業者に対する規制的措置

【貨物自動車運送事業法】

○軽トラック事業者に対し、①必要な法令等の知識を担保するための**管理者選任と講習受講**、②国交大臣への**事故報告**を義務付け。

○国交省HPにおける公表対象に、軽トラック事業者に係る事故報告・安全確保命令に関する情報等を追加。

国土交通省

貨物自動車運送事業者が令和6年能登半島地震の被災地域において事業を行うための車両の移動等に関する取扱いの特例について

現在、令和6年能登半島地震の被災地域で復旧・復興のため事業を行う貨物自動車運送事業者においては、国土交通省通達「令和6年能登半島地震による一般貨物自動車運送事業者の営業所損壊等被害下における支援物資等の一時的な輸送体制確保のための臨時の活動拠点設置の特例について」（令和6年1月5日付け事務連絡）及び、「令和6年能登半島地震を踏まえた144時間ルールの取扱いについて」（令和6年2月9日付け国自安第133号）に基づき、被災地域での事業にあたっているところです。

今般、国土交通省より通達が発出され、貨物自動車運送事業者が既存の営業所に配置する事業用自動車及び当該自動車に乗務する運転者を臨時的に被災地域に設ける拠点に移動して復旧・復興に係る事業活動を行うおとする場合の特例が設けられました（令和6年6月1日施行、令和7年3月31日までの取扱い）。

これにより、「貨物自動車運送事業の事業用自動車の運転者の勤務時間及び乗務時間に係る基準」（平成13年国土交通省告示第1365号）に基づき、運転者を144時間以内に一度、所属営業所に戻す必要がありますが、特例による要件等を満たせばこの適用がされない取扱いとなります。

なお、国交省通達「令和6年能登半島地震による一般貨物自動車運送事業者の営業所損壊等被害下における支援物資等の一時的な輸送体制確保のための臨時の活動拠点設置の特例について」及び、「令和6年能登半島地震を踏まえた144時間ルールの取扱いについて」は、別添通達の施行日をもって廃止となります。

※詳細等は、当協会ホームページをご覧ください。

<https://www.ishitokyo.or.jp/HOME> 最新情報

全日本トラック協会

事業用トラックによる重大事故発生への対応について

令和6年5月6日（月）、群馬県内の国道において、事業用トラックが対向車線にはみ出し、乗用車2台と衝突し3人が死亡する事故があり、また、令和6年5月14日（火）、埼玉県内の首都高速道路において、事業用トラックが渋滞の最後尾に突っ込み3人が死亡する痛ましい追突事故が発生しました。

こうした事故は現在調査中であるものの、産業活動や国民生活に不可欠な物流を担う事業用トラックが第1当事者となるこうした重大事故が相次ぐことにより、国民の生命・財産への甚大な被害を生じさせることで、これまで培われてきた社会的信頼性が一気に損なわれることとなります。

トラック運送業界と致しましては、こうした交通事故の再発防止に向け、関係者一丸となって真剣に取り組むことが、社会に対する信頼性確保に向けた重要課題となります。

つきましては、左記の事項の周知徹底をお願いします。

1. 改正された改善基準告示に則る乗務割の作成及び運転時間や拘束時間、休息期間確保などドライバーに対する関係法令を遵守することの徹底
2. 最高速度・規制速度の遵守及び適正な車間距離の確保など、道路交通法等関係法令遵守の関係者に対する指導の徹底
3. 乗務前後の対面点呼はもとより、対面だけでなく電話その他の方法で行う点呼の場合においても、アルコール検知器を用いた酒気帯びの有無の確認が確実に実行する点呼実施体制の確立

※詳細等は、当協会ホームページをご覧ください。

<https://www.ishitokyo.or.jp/HOME> 最新情報

EVENT CALENDAR 6月の行事予定

1日(土)	省エネ走行研修（愛知県）
3日(月)	北陸信越ブロック青年協議会幹事会（Web）
5日(水)	石ト協第 50 回定時総会（石川県トラック会館）
6日(木)	全ト協理事会ほか（東京都）
12日(水)	日貨協連トラック運送事業協同組合全国大会（福島県）
15日(土)	第 45 回トラックドライバーコンテスト石川県大会（石川県運転免許センター）
17日(月)	石川運輸支局・適正化実施機関月例会議（石川県トラック会館）
20日(木)	プラン 2025 目標達成フルセミナー（石川県トラック会館）
27日(木)	全ト協通常総会（東京都）
30日(日)	加賀飛脚再現事業（金沢市）

会員名簿の変更（代表者）

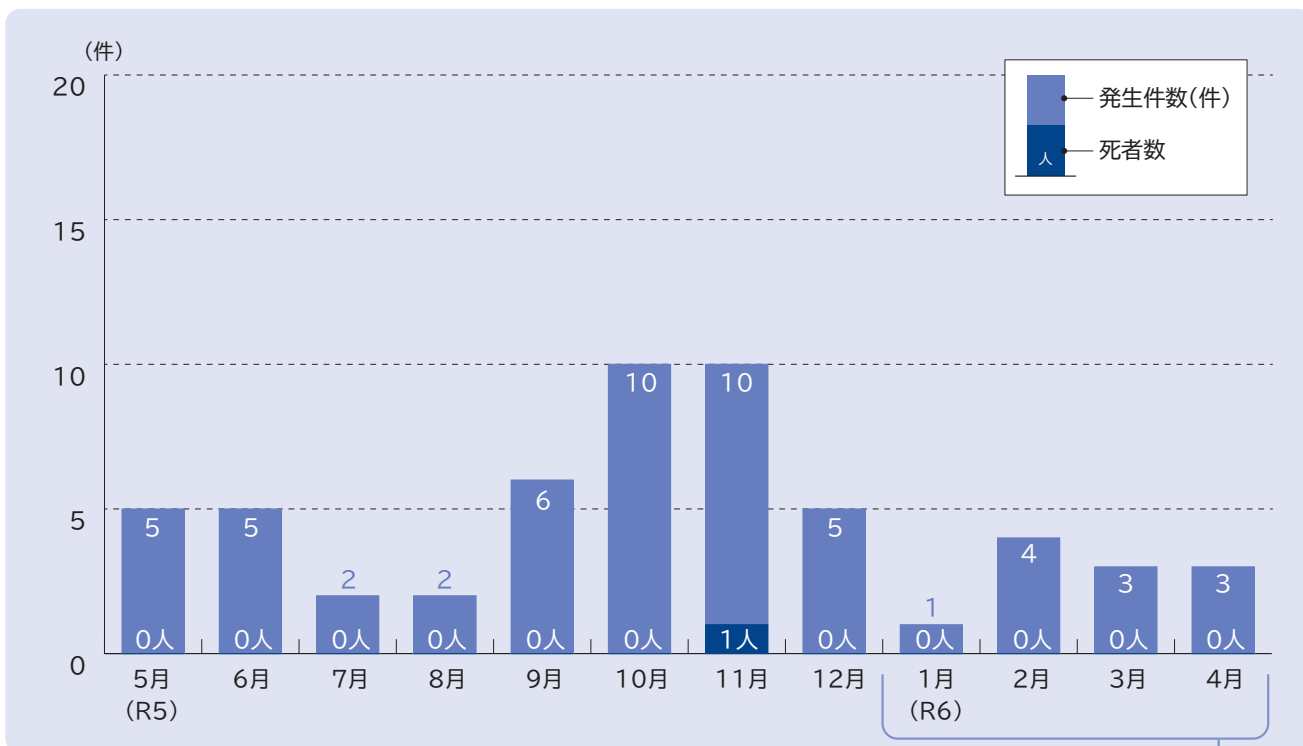
※令和6年度会員名簿作成に係る調査より。

事業者名	代表者名（新）	事業者名	代表者名（新）
紅音運輸(株)	新家 真紀	(株)北都高速運輸倉庫金沢	山崎 勝治
コマツ物流(株)中部物流グループ運輸チーム	長谷 満広	ホクトミ運輸(株) ※本社	澤飯 紀大
福栄物流(株)加賀営業所	近藤 和男	ホクトミ運輸(株)金沢営業所	石川 勝之
フジトランスポート(株)石川支店	岡田 晃典	ラニイ福井貨物(株)金沢支店	市川 慶一
(株)鷺富運送	金子 孝治	(株)エナジーネット	輪木 正明
上野輸送(株)金沢事業所	根岸 裕之	長良通運(株)北陸営業所	中島 英盛
飛越運送(株)金沢配送センター	木畑 雄介	(株)古永建設	古永 義文
(株)ホームエネルギー北陸	今井 康之	北環美掃(株)	中村 幸子



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況（第1当事者）



内訳 令和6年事故類型別発生状況（1～4月）

	人対車両	車両相互							車両 単独	列車	計
		正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他			
件数	0(-1)	0(±0)	5(-7)	2(-3)	0(±0)	0(-1)	2(+1)	2(±0)	0(±0)	0(±0)	11(-11)
死者	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)

※（ ）内は昨年比

（提供／石川県警）

（参考）

石川県内全車種（乗用車含む） 令和6年交通事故発生状況 1～4月（増減）

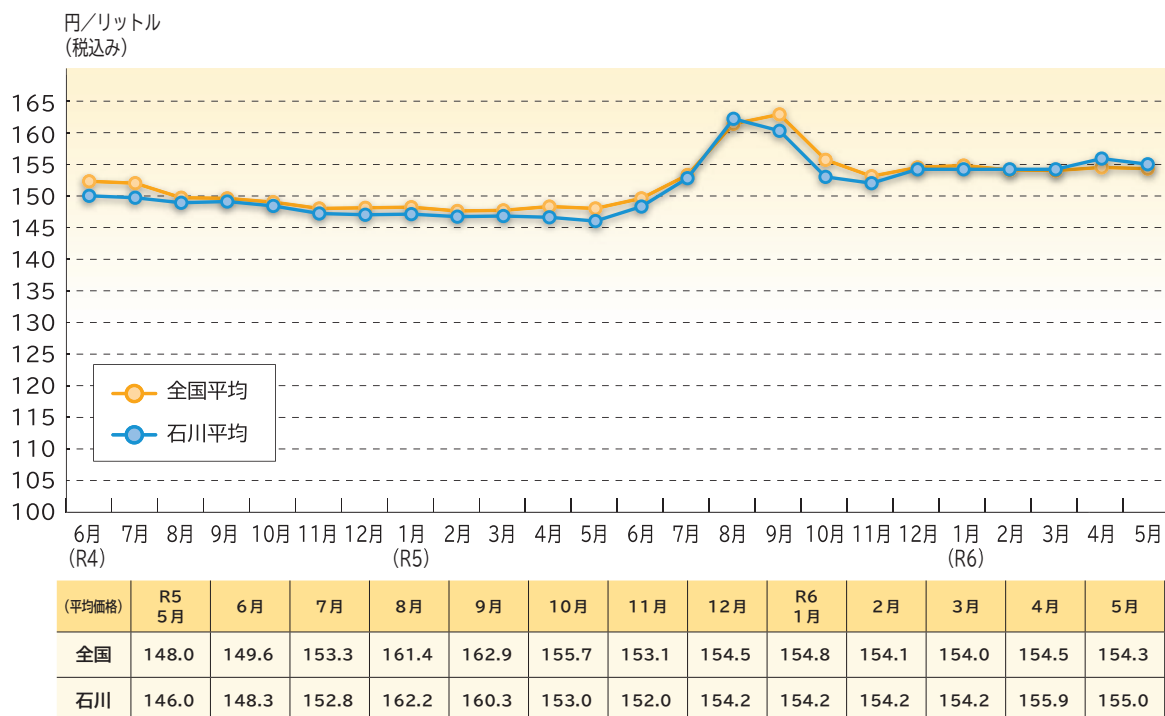
発生件数	死者数（人）
563(-96)	7(-2)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表

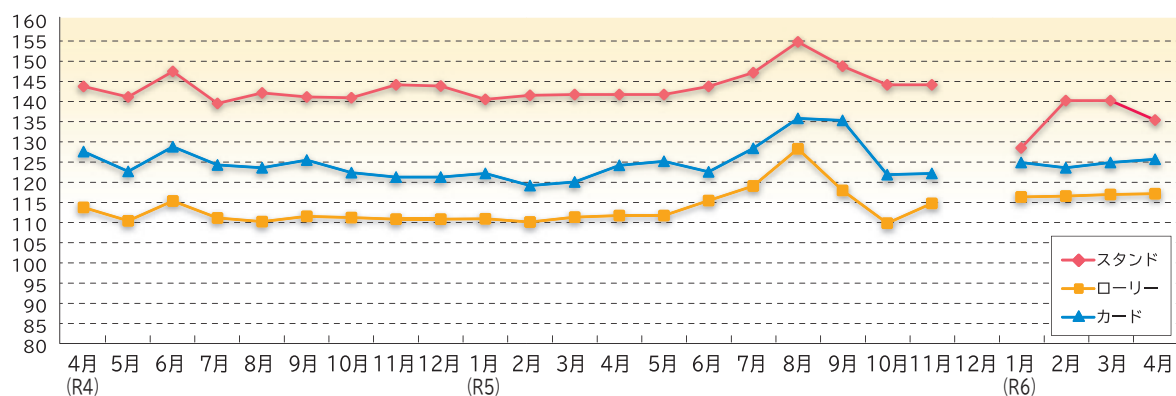
経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”



石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内30事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	R5 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6 1月	2月	3月	4月
スタンド	141.2	141.2	143.2	146.6	154.2	148.2	143.6	143.6	—	128.0	139.7	139.7	134.9
ローリー	111.3	111.3	115.0	118.6	127.8	117.5	109.4	114.3	—	115.9	116.1	116.5	116.7
カード	123.7	124.7	122.1	127.9	135.3	134.8	121.4	121.7	—	124.4	123.1	124.4	125.2
値上げ 要請額	0 (0社)	0 (1社)	4.3 (5社)	0 (9社)	7.6 (10社)	0 (7社)	0 (6社)	3.8 (6社)	—	2.1 (6社)	0 (5社)	0.3 (5社)	3.1 (5社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。()内は、要請のあった事業者数。

※令和5年12月分の軽油価格調査は「令和6年能登半島地震」の影響等により実施できず。

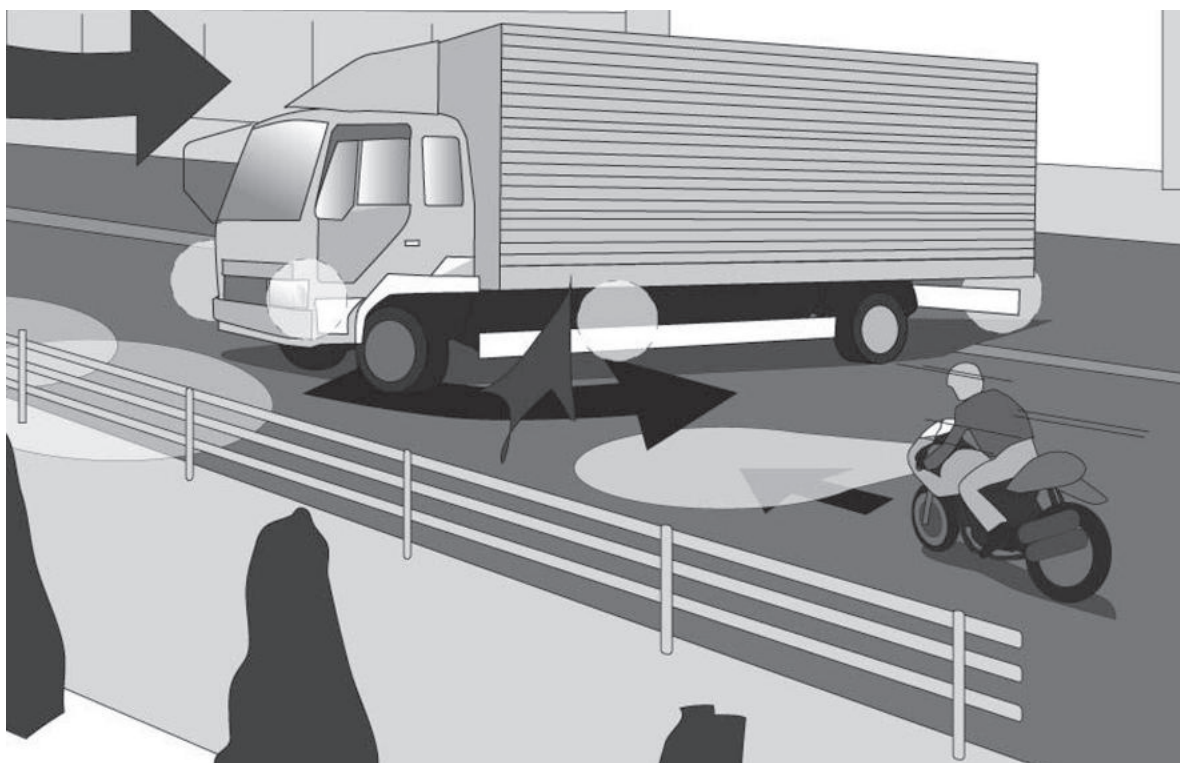
事故に
学び
安全運転に
生かす

事例研究 Re-Study12

後退して工場敷地内進入時に衝突

事故の概要

- 発生日時 6月〇日(〇) 午前3時50分頃 天候 晴れ
- 発生状況 運転車が配送先の工場敷地内に後退して進入するため、片側一車線の直線道路をハンドルを切りながら後退中に、後方より走行してきた相手バイクと衝突したものの。
- 事故当事者 45歳男性 相手側 27歳男性
- 事故原因 運転者は、配送先の工場の前で一旦道路左端に前照灯とハザードランプを点灯させた状態で運転車を停車させ、降車し工場守衛に後退して車両を進入させることを伝えた後、ハンドルを切りながら後退を開始しました。この時、助手席ドアの窓越しに後方を確認し相手バイクを発見しましたが、相手バイクとの距離が100m以上あると判断したため、先に工場敷地内に進入しようと思い後退を継続したところ、突然、相手バイクと衝突していました。運転中は自身の目測判断を過信せず、常に注意レベルを低下させることなく安全運転に心掛けたいものです。



提供：中部交通共済協同組合 事故防止部

被害／損害

27歳男子死亡

総損害額8,300万円

■被害概要

- ・被害者の職業 会社員
- ・被害状況 脳挫傷、頭蓋骨骨折、下顎骨骨折などにより死亡

■損害額内容

- | | |
|-------|---------|
| ・逸失利益 | 6,000万円 |
| ・慰謝料 | 2,200万円 |
| ・葬儀費 | 100万円 |
| 計 | 8,300万円 |

■運転者について

今回の事故により運転免許取消（1年）の行政処分を受けました。

被害者について

被害者の男性は、妻と4歳の長男、2歳の二男との四大家族でした。

バイクは被害者の趣味の1つで、時々子供が寝た後に一人でバイクで友人に会いに行ったり、気晴らしに近隣を走りに出かけたりして、夜中に帰って来ることがあり、事故当日も友人と会うと言って夜遅くバイクで出かけて行き、友人と会った後、自宅に帰る途中で事故に遭いました。幼い息子二人の成長を楽しみに、家族四人で幸せな生活を送っていた被害者にとっては、事故により一瞬でその最愛の家族との生活を閉ざされ、さぞや無念だったでしょう。

職場においては、若い人達のリーダー的存在で、人望も厚く、将来的には会社を背負って立つ人とのことで、職場の皆が彼の死を残念がっていました。また、家庭や職場とは別に、交友関係が広く趣味の友人なども大勢おり、その誰もが、彼との余りにも早い別れを嘆き悲しんでいました。被害者の残された家族は、突然一家の大黒柱であった、最愛の夫（父）を奪われ、暫くの間は、現実を受け入れることができず、悲しみに暮れる日々が続きました。近ごろでは夫婦の両親の思いやりや近所の人達、友人の励ましのお陰で幼い息子二人も徐々に元気をとりもどしてきましたが、今でも悲しみを忘れさせることは出来ていません。

この事故から学ぶ事

この事故における運転者の大きな過ちは、後方から接近してくる相手バイクを発見するも、目測をあやまり先に工場敷地内に進入可能と判断してしまい、相手バイクから目を離し後退を継続したことにあります。

夜間は運転視界のほとんどが闇に閉ざされるため、物が実際より遠くにあるように錯覚することがあり、今回の事故も、相手バイク発見時に運転車との車間距離を実際より離れていると錯覚してしまい、漫然と後退を継続したことにより発生した事故だと考察出来ます。

また、この事故には「だろう運転」があるように思われます。相手バイクが運転車を発見し停止するとは限りません。発見がおくれる「かも知れない」と思って運転していれば、このような事故は防ぐことが出来たのではないのでしょうか。

運転中は自身の目測判断を過信せず、常に注意レベルを低下させることなく安全運転に心掛けたいものです。

提供：中部交通共済協同組合 事故防止部

お知らせ

加賀飛脚再現事業

当協会青年部会員が加賀飛脚に扮し、氷室氷を運びます！

日時 令和6年6月30日(日) 10:00～15:00

場所 湯涌温泉～金沢駅 鼓門



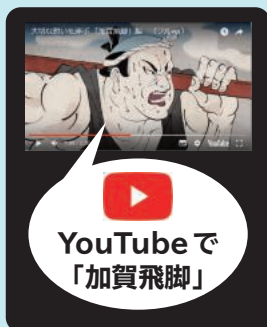
加賀飛脚とは

旧暦6月1日、加賀藩・前田家は、冬の間に氷室で貯蔵した雪氷を江戸の将軍家へ献上していました。

当時、江戸まで120里(約480km)の距離を飛脚たちが昼夜4日間かけて運んだそうです。

この飛脚を「加賀飛脚」と呼びました。

当協会では、この加賀飛脚を現代に再現。毎年、金沢市の湯涌温泉で行われる夏の風物詩「氷室開き」において、氷室小屋から切りだされた雪氷を飛脚の姿に扮した当協会青年部会員が雪氷を詰めた重さ60kgの長持を担ぎ、「エッホ、エッホ」と掛け声を響かせながら17km先の金沢駅まで運んでおります。



※諸事情により、運搬コースなどが変更となる可能性がありますので、ご了承ください。